

特集

ボランティアの敷居を低くしたい！
活動を楽しむ三浦奈苗さんから学ぶ



HAPPY PUNCH

世界とつながる笑顔のかけはし

ハッピーパンチ ～世界とつながる笑顔のかけはし～

いろいろなフルーツを混ぜ合わせるフルーツポンチのように、地球というポウルに、カラフルな「ハッピー」を楽しく混ぜ合わせ、素敵な幸せと笑顔が広がることを目指しています。世界とつながる笑顔の架け橋、私たちは“つながり”をテーマにいろいろな活動をしています。

どんな団体??

任意団体。年齢は20代から30代の若者が多く、社会人や学生や主婦など、職業はさまざまです。年齢や経験などを問わず、誰でも参加が可能な団体です。



【上】子どもたちに贈る絵本
【右】絵本を翻訳する様子



代表 三浦奈苗さん どんな人??

平日は企業で働く社会人。休日は様々なボランティア活動に取り組む、笑顔が素敵な女性です。



ボランティアの敷居を低くしたい

私自身、「ボランティア」や「国際協力」というと、とても敷居の高いものだと感じていました。いろいろな活動に関わる中で、「自分でやってみたいな」とか、「やってみたいけど、どこから始めていいかわからない」という方が多いことがわかり、『ボランティアの敷居をとにかく低くしていきたい』と強く思いました。

とにかく

やりたいことがあるからやる

主な活動は2つ。

1つ目は、海外の子どもたちに絵本を翻訳して贈る『絵本の架け橋プロジェクト』。

2つ目は、岡崎市の山間地(千方町町)^{せまんじょちょう}で休耕地を借りて週末耕作『ぜまんじょハピベジプロジェクト』。



海外の子どもたちに絵本を翻訳して贈る 『絵本の架け橋プロジェクト』

活動メンバーでもある友人が、保育士として青年海外協力隊でスリランカへ派遣されたことがこの活動を始めたきっかけです。貧しく十分な教育に触れる機会が少ない子どもたちを目の当たりにし、子どもたちに日本の絵本をプレゼントできないかと考えました。苦勞して翻訳した絵本には愛着が湧きます。そんな絵本を受け取った子どもたちから、お礼の手紙や写真が翻訳者に届くという仕組みを作りました。一方通行ではなく、双方向の国際協力という形を目指し、贈る側も贈られる側もどちらも笑顔になれることを大切にしています。絵本の架け橋プロジェクトは、“笑顔の架け橋”。これまでに約300冊の絵本をスリランカへ贈りました。



岡崎市の山間地(千万町町)で休耕地を借りて週末耕作 『ぜまんじょハピベジプロジェクト』

2007年ごろから茅葺屋敷(岡崎市)を借りて「絵本の架け橋プロジェクト」を行う中で、地域の方々との優しさや温かさに触れることができました。交流が深まるにつれて、お年寄りから「若者が外へ出てしまっていて戻ってこない」という過疎化の実態が知らされました。「何をやるにも人手が足りなくて困っている」とのこと。私たちにできることがあれば一緒にやっていきたいと思うようになり、春のお祭りや夏の盆踊り、農業のイベントなどに協力しました。そんな中、増える休耕地の一部を、無料で貸していただけるという話がまとまりました。メンバー内がかねてから農業を体験してみたいと話が出ており、プロジェクトを始動させました。

HAPPY PUNCH (ハッピーパンチ) のこれから 若者と地域住民による共創「まちおこし」

千万町町に通い、週末耕作や地元のお祭りや行事をお手伝いする中で、「千万町町がもっと元気になっていくには何が出来るだろう」「このまちの皆さんが思い抱いていることは何だろう」と考えるようになりました。外から来た私たちと千万町町に住む地元のみなさんでお互いに意見を出すような場を作り、それぞれの視点から「これからいっしょにできること」を具体的に考えました。「茅葺の里」が持つ本当に多様で多彩な資源、人の魅力をもっともって都会の人に発信していきたい！そう願う若者と地域住民による『まちおこし』が今年から本格的にスタートします。



HAPPY PUNCH 活動風景&仲間の声



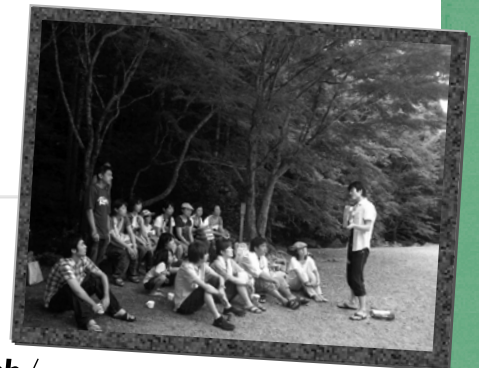
●海外の子ども達からお手紙が届いたときは本当に嬉しかったです。



●ひとりでは出来ない農業体験も皆でなら出来る。それがとても楽しいです。

●自分が楽しみながら参加しているからこそ長続きするんですね。

●地元の人との温かい交流や、色々なお話が聞けるのもハピパンの醍醐味かなと思います。



【問合せ】 HAPPY PUNCH (ハッピーパンチ)

■ HAPPYPUNCH～日本と世界をつなぐ絵本の架け橋～

🌐 <http://profile.ameba.jp/happypunch/>

■ 絵本のかけ橋ブログ 🌐 <http://ameblo.jp/happypunch/>

■ HAPPYPUNCH ぜまんじょハピベジプロジェクト

🌐 <http://blog.canpan.info/hapivege/> 📧 happypunch.vege@gmail.com

この特集は、平成22年度「地域夢づくり講座」(愛知県生涯学習推進センター主催)第2回(平成22年11月28日(日))の中で三浦奈苗さんが事例発表として講演された内容をまとめたものです。